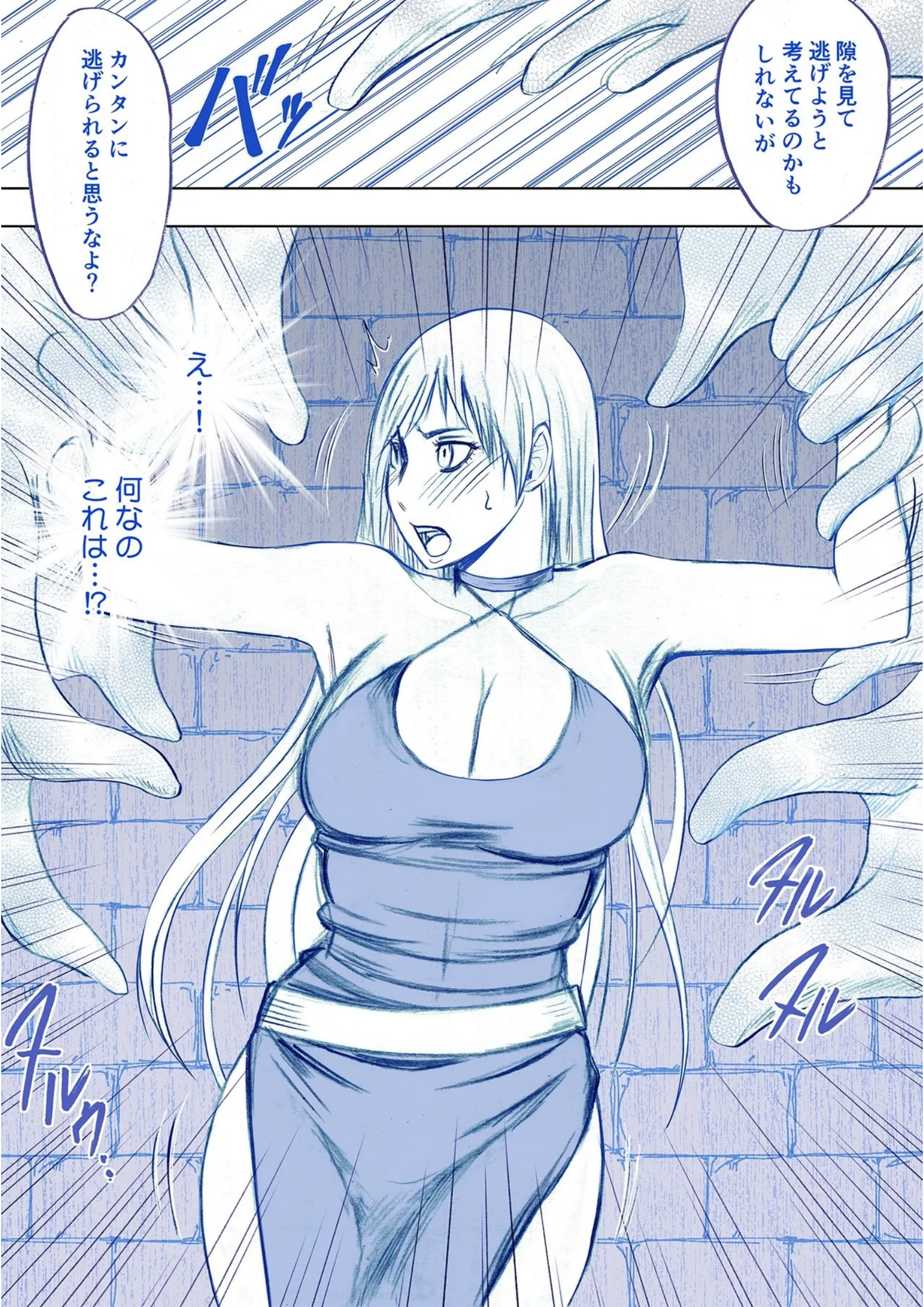
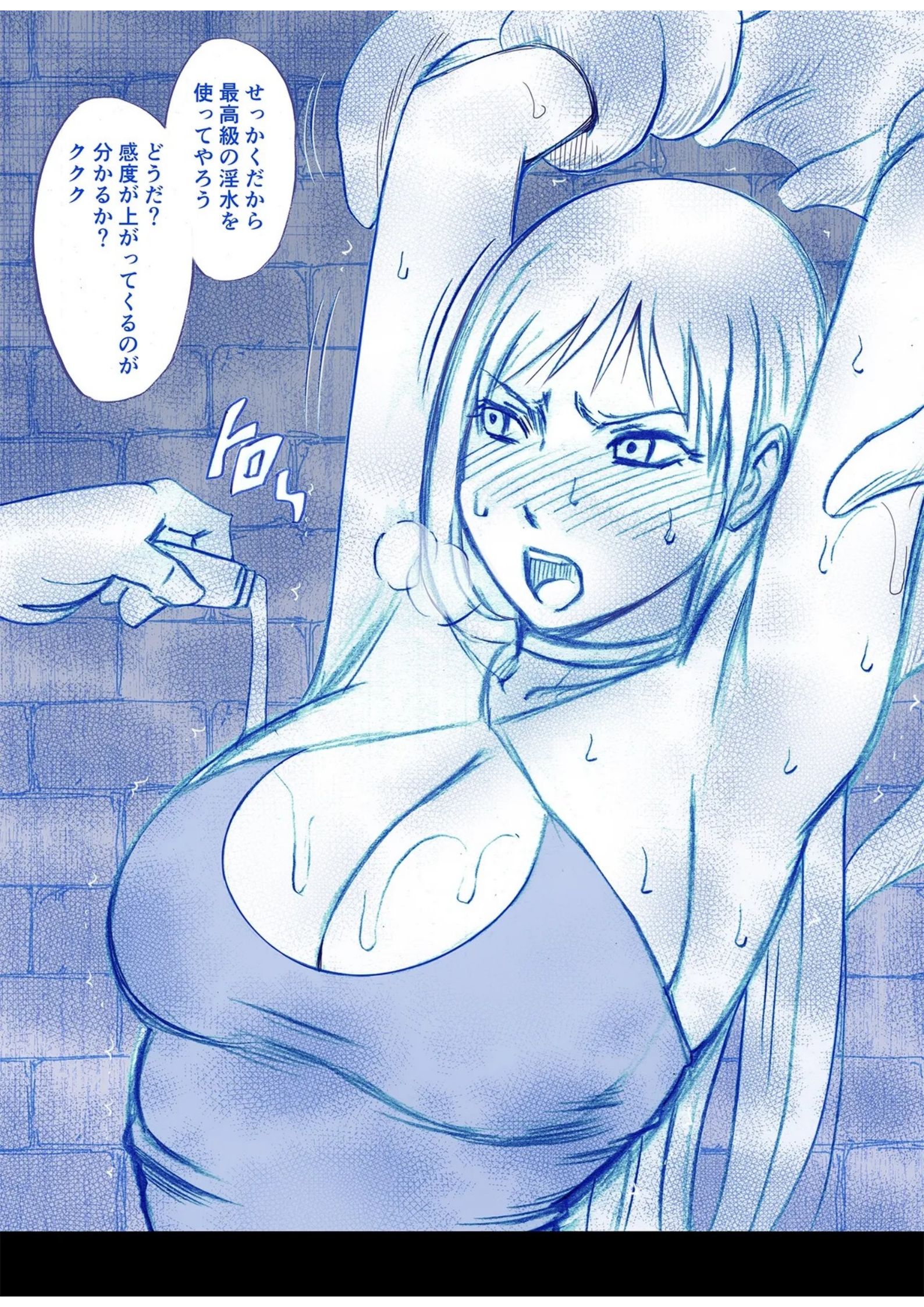
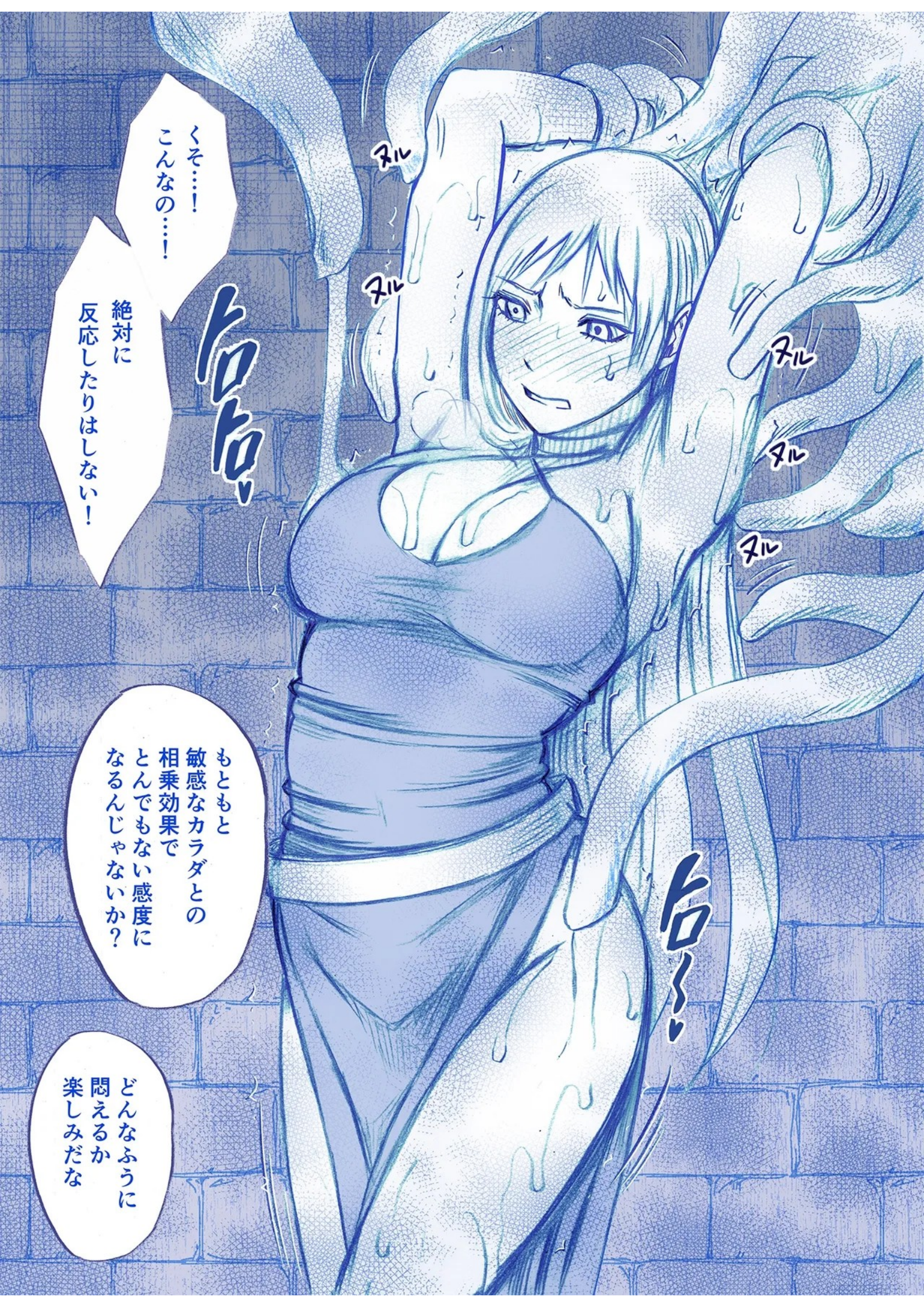

妖しい人身売買の噂がある組織の調査依頼を受けた七瀬サキ
しかしその組織にいたのは人智を超えた力を持つ「妖魔」だった
百選錬磨の女探偵も未知の妖術にはなすすべもなく捕らえられてしまう
日本人離れしたスタイル
すでに薬によって鋭敏に開発されたその感度
そしてその精神力
極上の性奴隷になる要素がすべて備わっているな

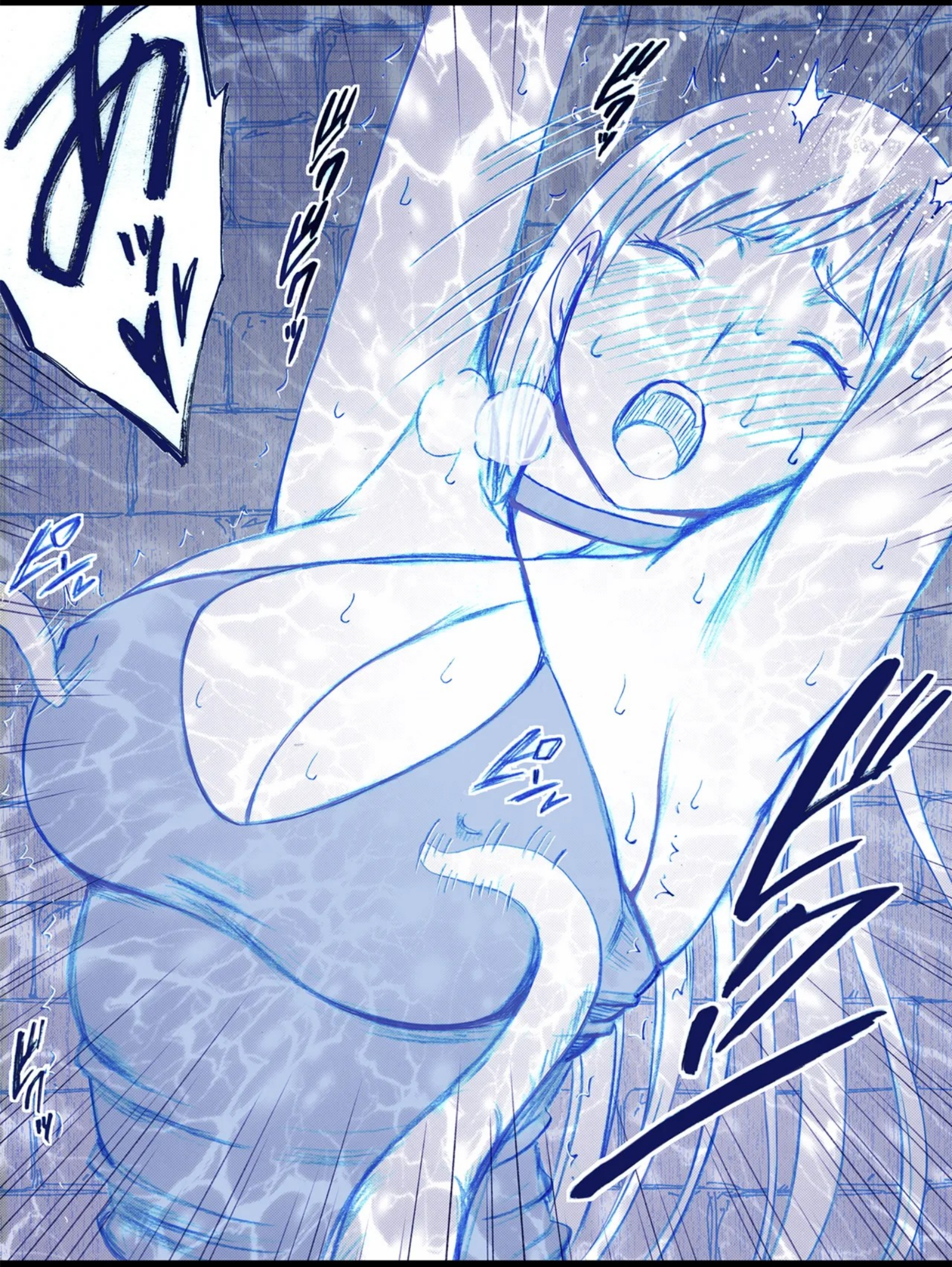

隙を見て
逃げようと
考えてるのかも
しれないが
バッ
カンタンに
逃げられると思うなよ？
え…！
何なの
これは…!?
フルフル
フルフル…


得体の知れない
力を持っていると
聞いてはいたけど…！
まさかこんなに!?
感度も
確かに良さそうだ
この状況で
いきなり乳首を
触られて
この反応
これは
このまま
さらなる調教を
重ねれば
完璧に
淫乱な性奴隷に
なりそうだな


せっかくだから
最高級の淫水を
使ってやろう
どうだ？
感度が上がってくるのが
分かるか？
ククク
ﾄﾛｰ


くそ…！
こんなの…！
絶対に
反応したりはしない！
ヌル
ヌル
ヌル
ヌル
ヌル
トロ〜
トロ〜
もともと
敏感なカラダとの
相乗効果で
とんでもない感度に
なるんじゃないか？
どんなふうに
悶えるか
楽しみだな


普通の女なら
もうこのあたりで
快感が欲しくて欲しくて
たまらなくなってる
はずなんだが
まずい…！
カラダが明らかに
おかしくなってる…！
今…刺激を受けたら…！
そろそろ反応を
確かめてみようか
この瞬間が
いつも楽しみなんだ
淫水で性感を
育てた乳首を
触れたときの反応…


ガッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ


ああ…やっぱり！
ビクッ
ビクッ
ビクッ


ダメだ…！
イク！


イッたか
ククク
どれほどの
精神力をもっていても
淫水の快感には
勝てまい
くそ…！
何なんだこれは…！？
どんなに抗う
心があったとしても
こうやって
触れられると


カラダは
無理矢理
絶頂をむかえさせられる
無理矢理イカされる！
人間の女のカラダは
そういうもの
だからな
ホントにガマンできない！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

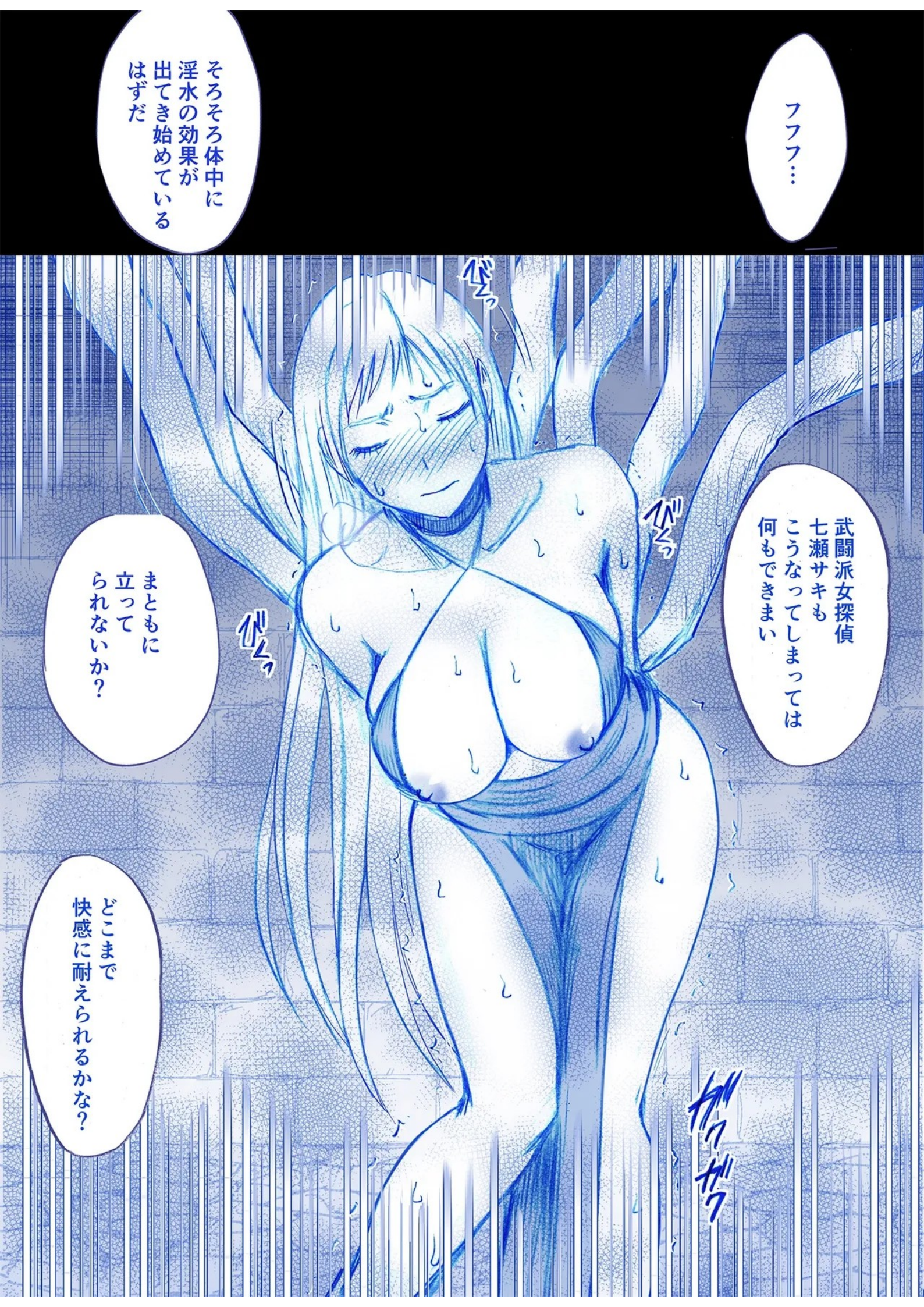

素晴らしい！
これはいい
肉奴隷になりそうだ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

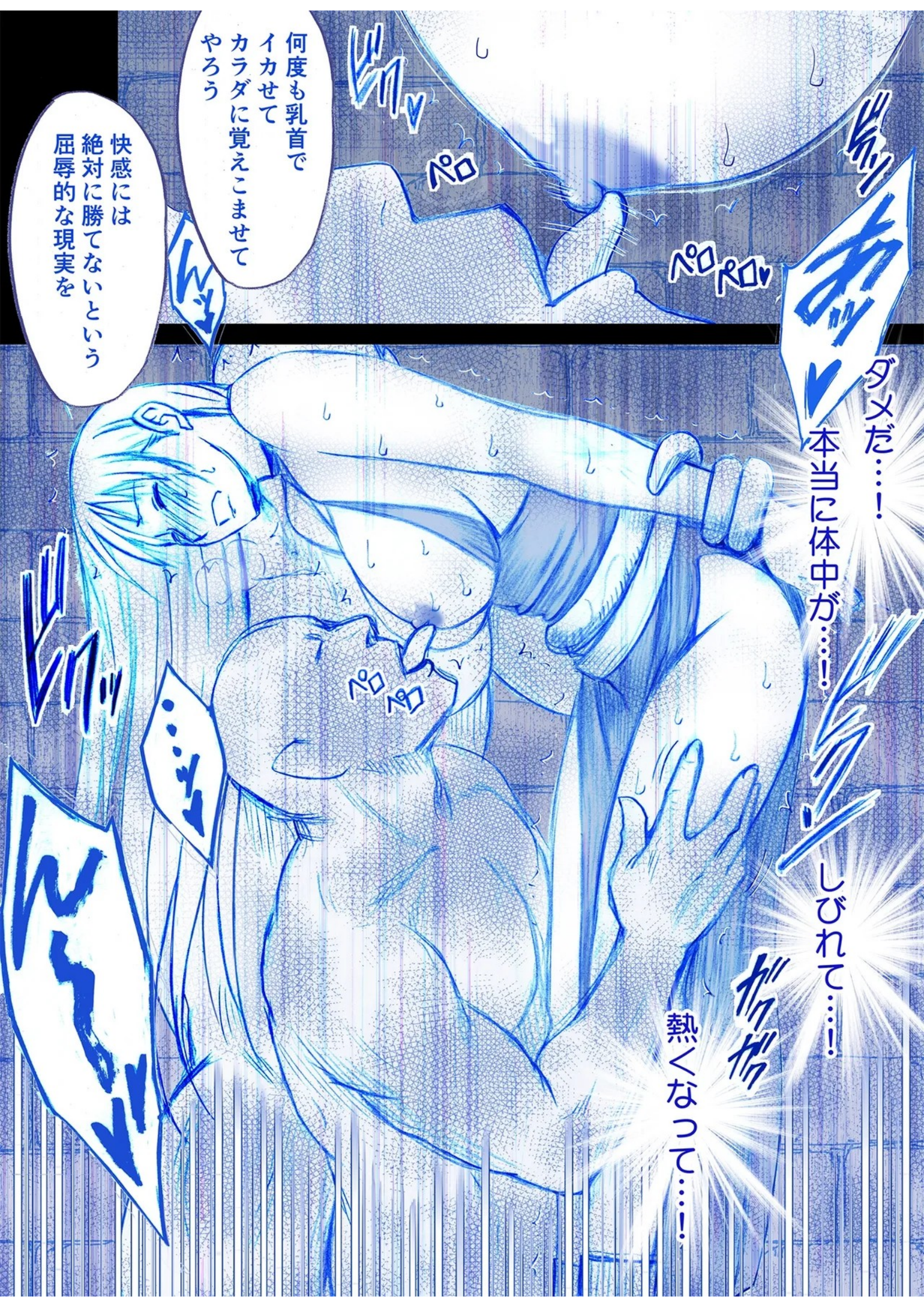

ダメだ！
ワケがわからなくらい
イカされてる！


くっ…！
こいつら本当に人間じゃない！
メリハリの利いた
美しい肉体に
本物の…！
ここまでされて
まだあきらめてない
美しい精神
最高級の
肉奴隷に
しあがりそうだ
ぬる
ぬる
ぬる
ぬる


だとしたら…
もうどうすることも出来ない！
このままじゃ…！
ほら
またイカせてやろう
自分の快感を
他人に管理される
気分はどうだ？

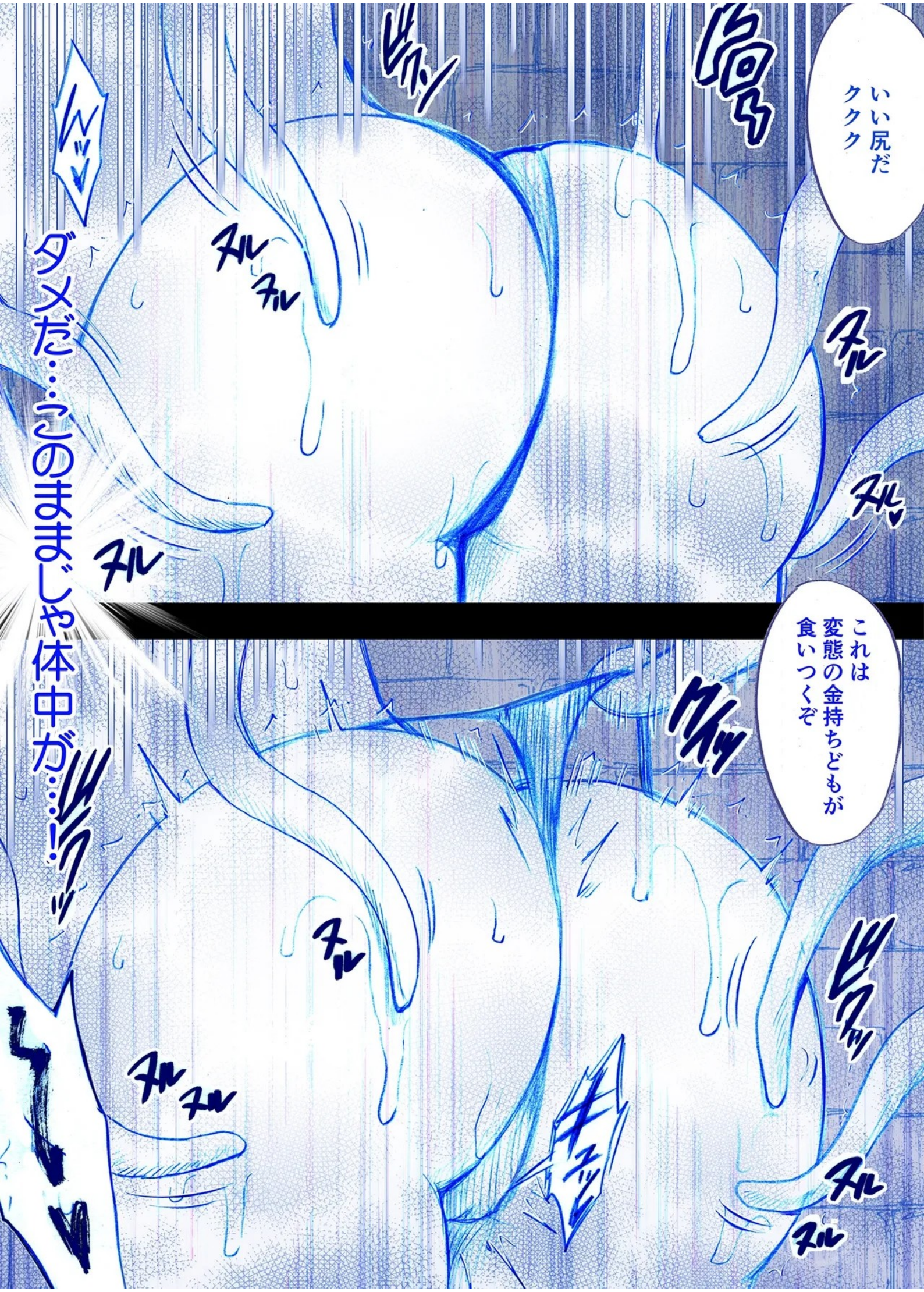

ブルブル
ブルブル
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
女体を狂わせる
未知の物質「淫水」
その効果は絶大で
胸だけしか
責められていないのに
ほんの数分
塗りたくられるだけで
カラダだけでなく
ココロまで陥落
しそうに追い込まれ…


フフフ…
そろそろ体中に
淫水の効果が
出てき始めている
はずだ
武闘派女探偵
七瀬サキも
こうなってしまっては
何もできまい
まともに
立って
られないか？
どこまで
快感に耐えられるかな？

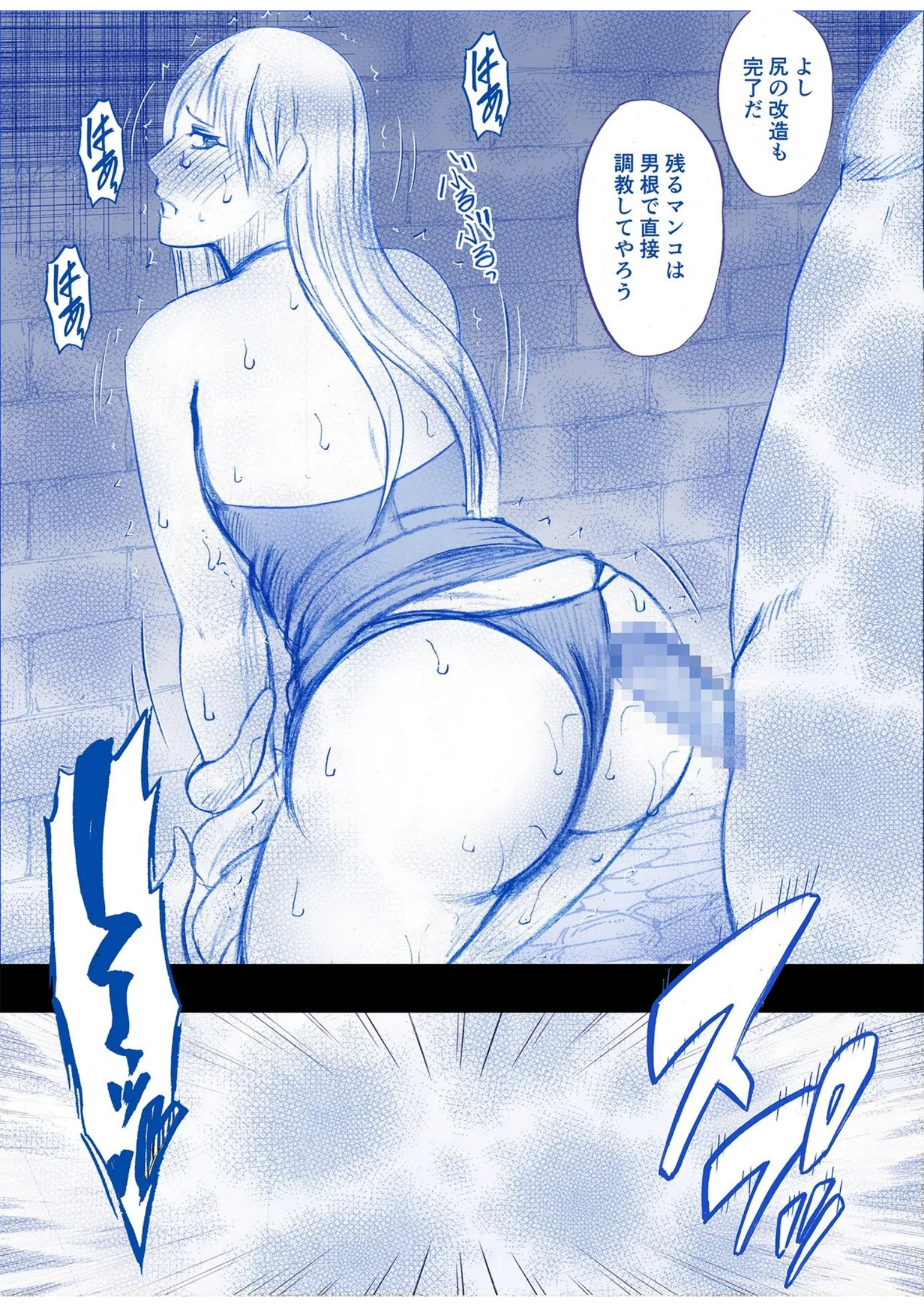

何度も乳首で
イカせて
カラダに覚えこませて
やろう
快感には
絶対に勝てないという
屈辱的な現実を
ビクッ
ペロ
ペロペロ
ダメだ…！
本当に体中が…！
しびれて…！
ガクガク
熱くなって…！


ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
自分のカラダじゃないみたいになって…！
本当に…
何もできない！
ペロ
ペロ


乳首の開発はこれでもう充分か
乳首だけでなくこっちも開発してやろう
ゲッ
トロ
くそう…！今度は何だ…！？
国外の顧客にはむしろ尻好きのほうが多いからな


いい尻だ
ククク
これは
変態の金持ちどもが
食いつくぞ
ダメだ…このままじゃ体中が…!!


このキレイな尻を
淫水まみれにして
誰が触れても
ビクビク反応するほど
感度を何倍にも上げてやろう
ぬる
ぬる
ぬる
ぬる
ぬる
ぬる


よし
尻の改造も
完了だ
残るマンコは
男根で直接
調教してやろう
はあ
はあ
はあ
ぐるぐるっ
しゅぽ
スポ



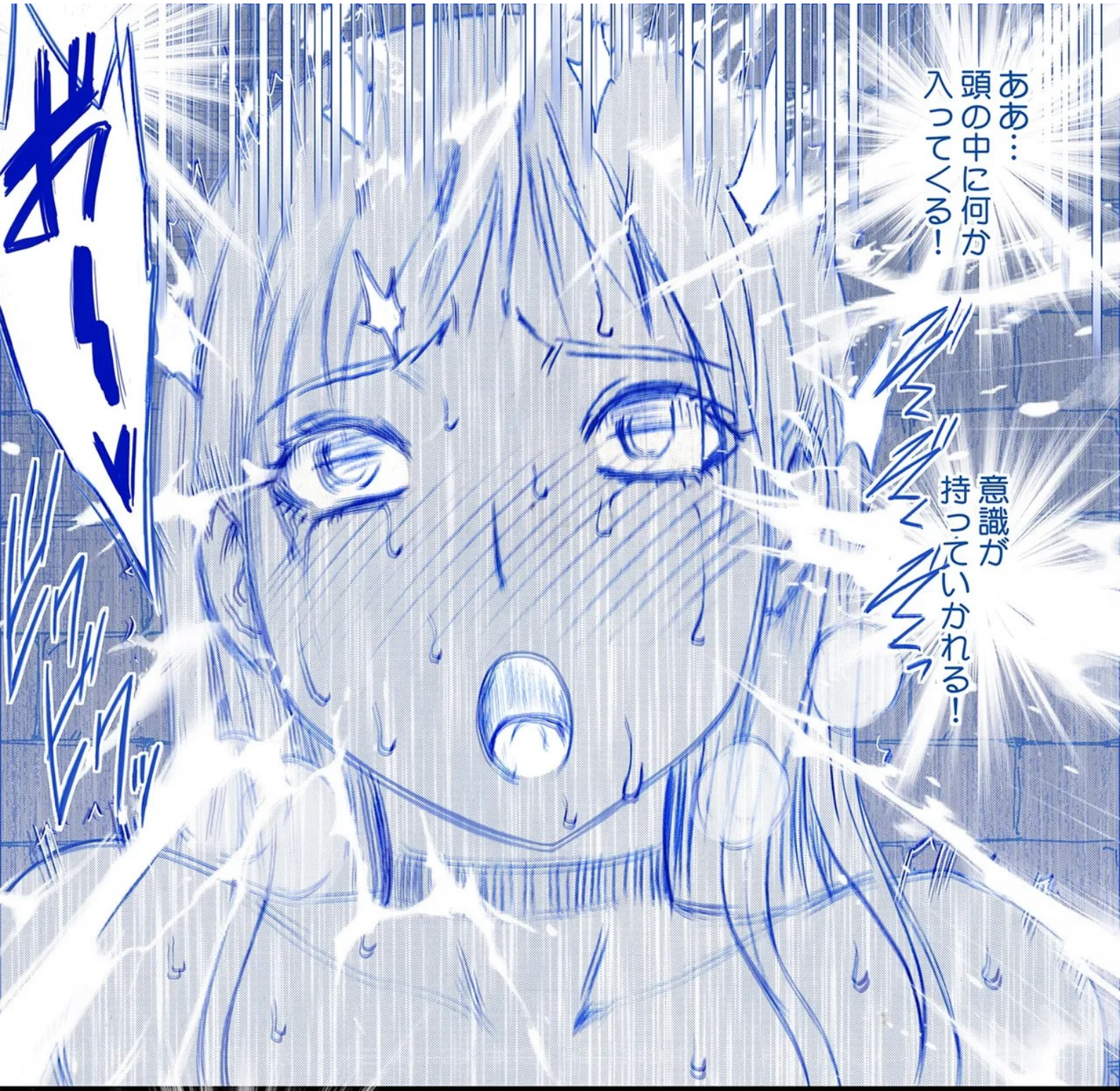

抵抗…したいけど…！
ほら
頑張って抵抗してみろ
中に出されたら
タイヘンなことに
なるぞ
ククク
お前を狂わせた
この淫水は
もともとは
私の体液だからな
こんなにされたら…！


くそ…！
私の精液を
出されたら
膣内に
刻印が刻まれる
そうなったら
私の命令に
逆らえない
カラダになるんだ
ククク
抵抗なんて…もう…！


出来るわけがない！


さあ
頑張って抵抗
しろよ
いいのか
命令に従順な
完全な
肉奴隷になって
しまうぞ？
もう抵抗どころか…
お前のカラダは
素晴らしい
欲しがる変態どもが
多そうで
かなりの大金が
動くだろうな
意識をたもつだけで
精一杯で…！
私が楽しんだ後は
しっかり稼いできて
もらおうか


ダメだ…！
あ…中に出されて…！



もしかして
本当に命令に
逆らえなくされたのか!?



「足を開け」

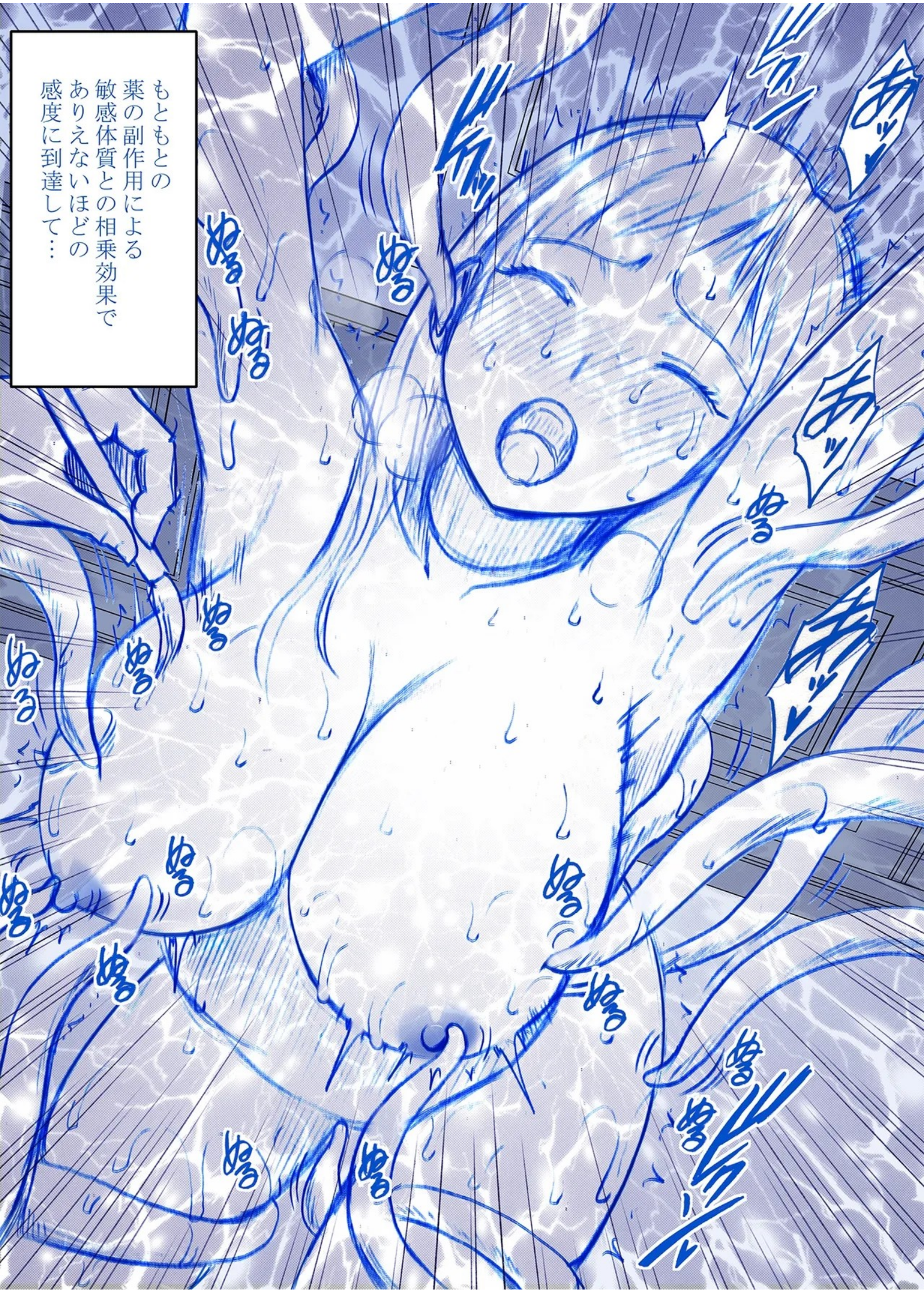

うそ…！
本当に！
足が勝手に！


ダメ…！
ククク
いい子だ
ちゃんと
命令を聞けているな
だがまだすこし
カラダが抵抗しようと
しているな
足が閉じられなくて…！

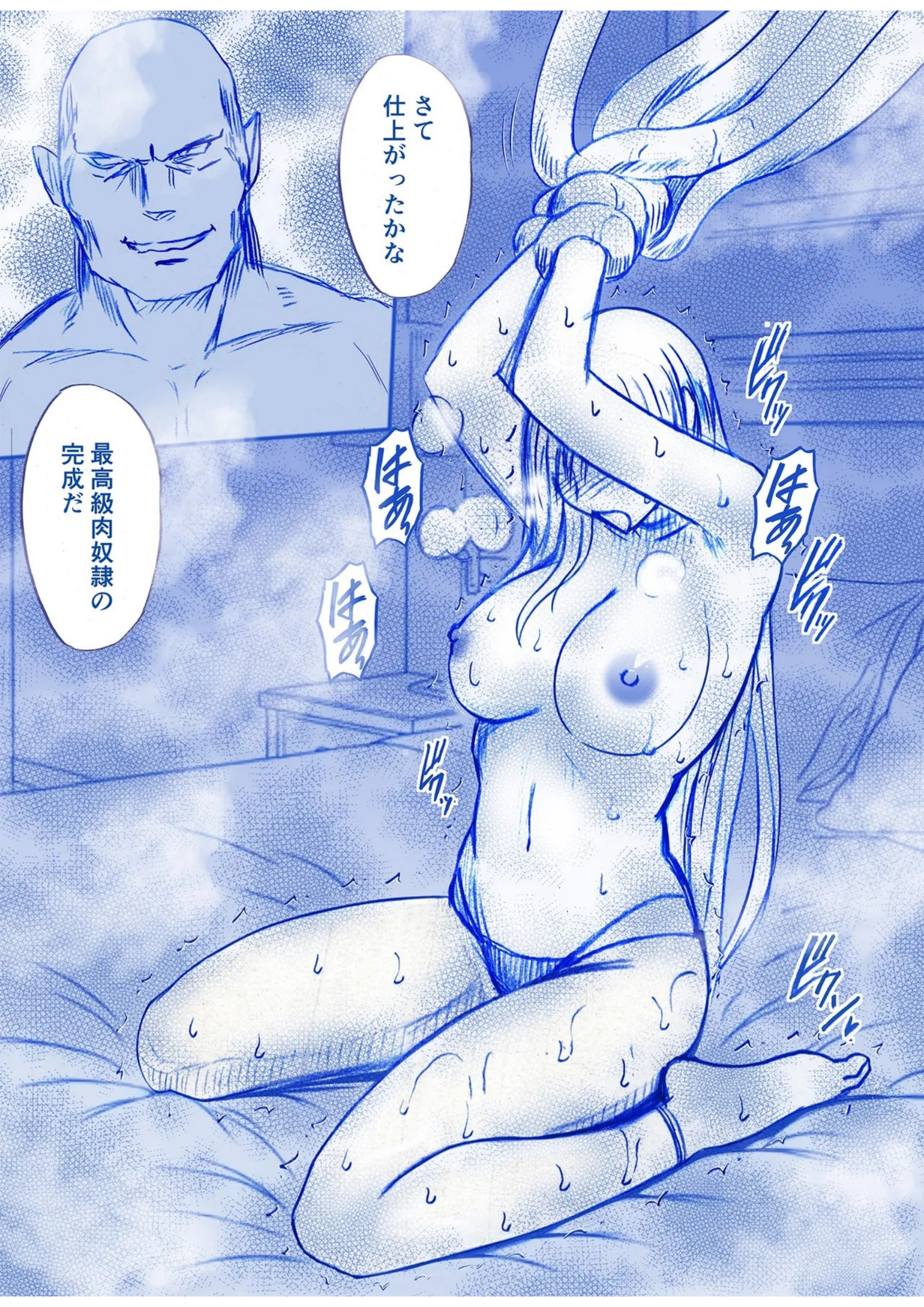

もう一度
ナカに出してやろう
これでもっともっと
命令に逆らえない
カラダになるぞ




そこから
3時間
さらに淫水を
体中のすみずみまで
塗りこまれて
どこを触っても
イカされるほど
改造されて…


もともとの
薬の副作用による
敏感体質との相乗効果で
ありえないほどの
感度に到達して…
ぬる
ぬる
ぬる


最終的には
触手でひと撫でされるたびに
頭が真っ白になるほど
調教されてしまった


さて
仕上がったかな
最高級肉奴隷の
完成だ
はあ
はあ
はあ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクン


これは凄い感度になっているな
カラダは抵抗できないが精神はまだあきらめていない
いいぞいいぞ…そういう女を欲しがる男がたくさんいるからなククク
…ッッ
ヴッ
ヴッヴッ
ヴッ
ヴッヴッヴッ
クル
クル
クル


ああ…
こんなものを
擦りつけられるだけでイクなんて！
ビクッ
ヌルヌル
屈辱的すぎる！
ビクン
ビクン